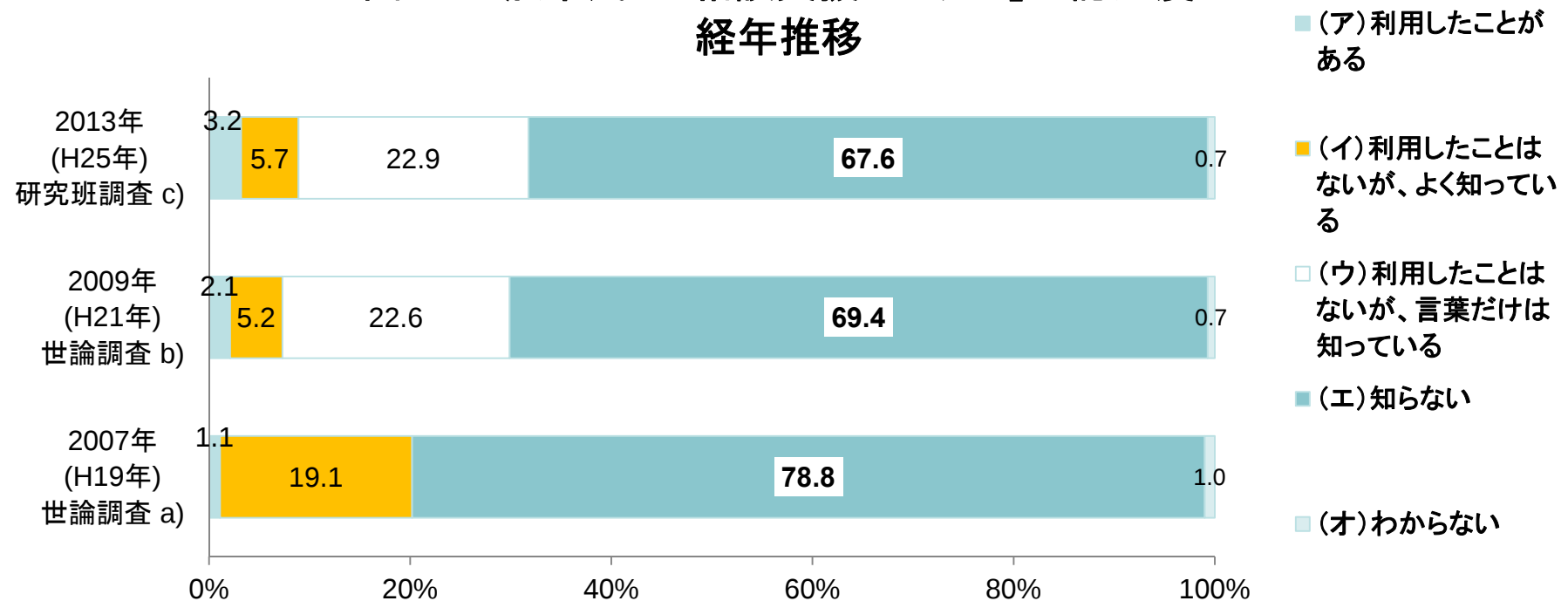


肝疾患相談支援センターの 認知度をいかに高めるか ～がん領域での経験を基に～

国立がん研究センターがん対策情報センター
若尾文彦

「相談支援センター」の認知度経年推移

図1. 一般市民の「相談支援センター」の認知度
経年推移



- a) 全国20歳以上の者、層化2段無作為抽出法にて、個別面接聴取により実施。3000人抽出、有効回収数1,767人(58.9%)
 b) 全国20歳以上の者、層化2段無作為抽出法にて、個別面接聴取により実施。3000人抽出、有効回収数1,935人(64.5%)
 c) 全国20歳以上の者、層化副次(3段)無作為抽出法にて、個別面接聴取により実施。4000人抽出、有効回収数1,233人(30.8%)

注) H19年世論調査では、(イ)「利用したことはないが、知っている」となっている。また(ウ)利用したことはないが、ことばだけは知っている」の選択肢はない

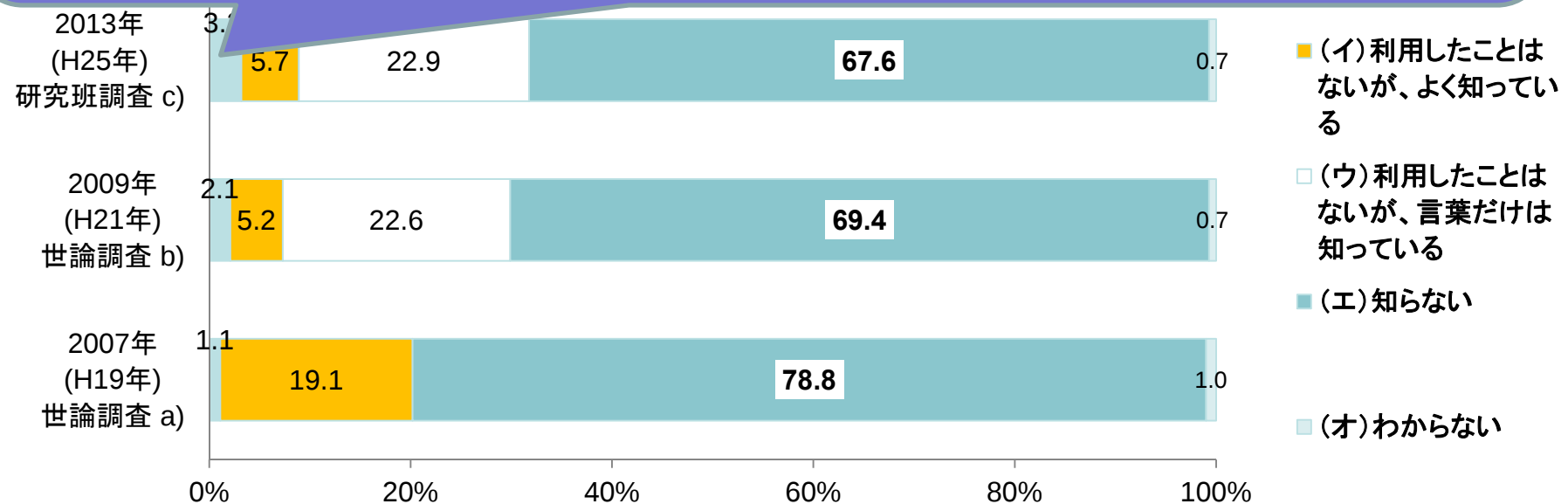
出典 a)"がん対策に関する世論調査(平成19年9月調査)". 内閣府大臣官房政府広報室.<http://www8.cao.go.jp/survey/h19/h19-gantaisaku/index.html>

b)"がん対策に関する世論調査(平成21年9月調査)". 内閣府大臣官房政府広報室.<http://www8.cao.go.jp/survey/h21/h21-gantaisaku/index.html>

「相談支援センター」の認知度経年推移

H23年の20歳以上の人口(105,020千人)に換算すると、1%は約100万人に相当。

→ H21年からH25年に「利用したことがある」人が、1.1%増加
→ 約110万人が利用したことに相当



- a) 全国20歳以上の者、層化2段無作為抽出法にて、個別面接聴取により実施。3000人抽出、有効回収数1,767人(58.9%)
b) 全国20歳以上の者、層化2段無作為抽出法にて、個別面接聴取により実施。3000人抽出、有効回収数1,935人(64.5%)
c) 全国20歳以上の者、層化副次(3段)無作為抽出法にて、個別面接聴取により実施。4000人抽出、有効回収数1,233人(30.8%)

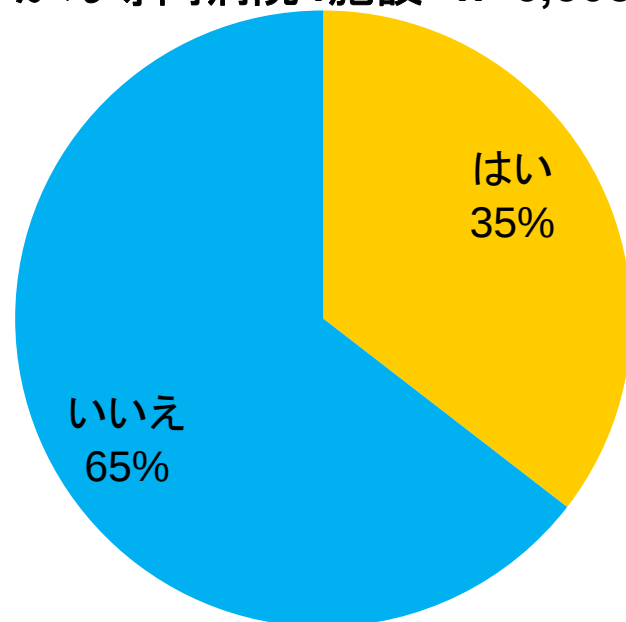
注) H19年世論調査では、(イ)「利用したことはないが、知っている」となっている。また(ウ)「利用したことはないが、ことばだけは知っている」の選択肢はない

出典 a)"がん対策に関する世論調査(平成19年9月調査)". 内閣府大臣官房政府広報室.<http://www8.cao.go.jp/survey/h19/h19-gantaisaku/index.html>

b)"がん対策に関する世論調査(平成21年9月調査)". 内閣府大臣官房政府広報室.<http://www8.cao.go.jp/survey/h21/h21-gantaisaku/index.html>

拠点病院における相談支援センターの認知度調査 「相談支援センターを知っていますか？」

がん専門病院4施設 n=6,508



【対象】 各調査施設に外来通院中のがん患者

【調査方法】 外来受診手続き時に調査票を配布

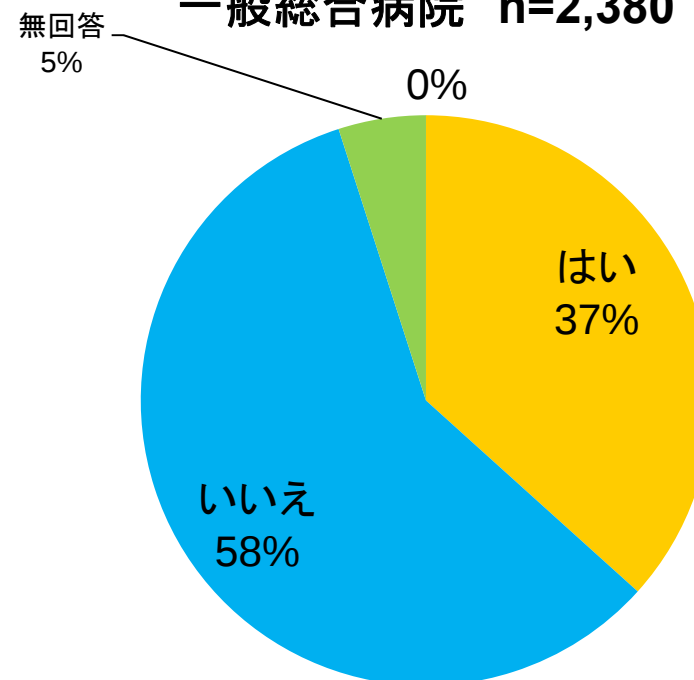
【調査期間】 2011年11月から2012年1月(各施設1週間)

【有効回答数】 6,508名 (配付12,093名) 回収率53.8%

厚労科研がん臨床研究事業「相談支援センターの機能の評価と地域における活用に関する研究」班(高山班)

H24年度第1回班会議資料より

一般総合病院 n=2,380



【対象】 各調査施設に外来通院中の患者

【調査方法】 外来受診手続き時に調査票を配布

【調査期間】 2012年3月から実施中(各施設4日間)

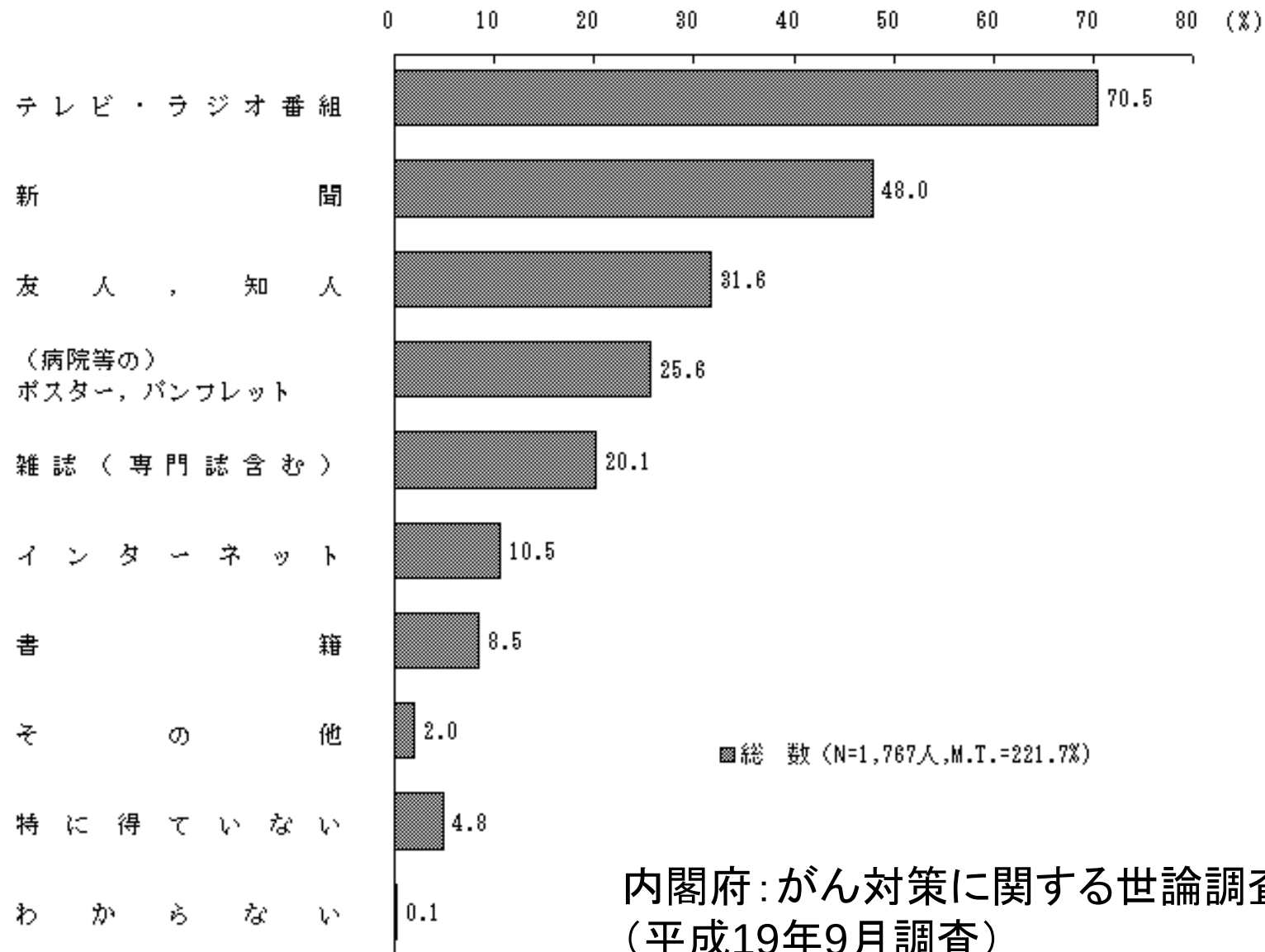
【有効回答数】 2,380名(配付2,808)回収率86.0%

独)国立がん研究センター運営費交付金研究開発費「がん情報の収集、発信、評価」に関する研究」班(若尾班)
(途中経過報告)

図3 「がん」に関する情報源

平成19年9月

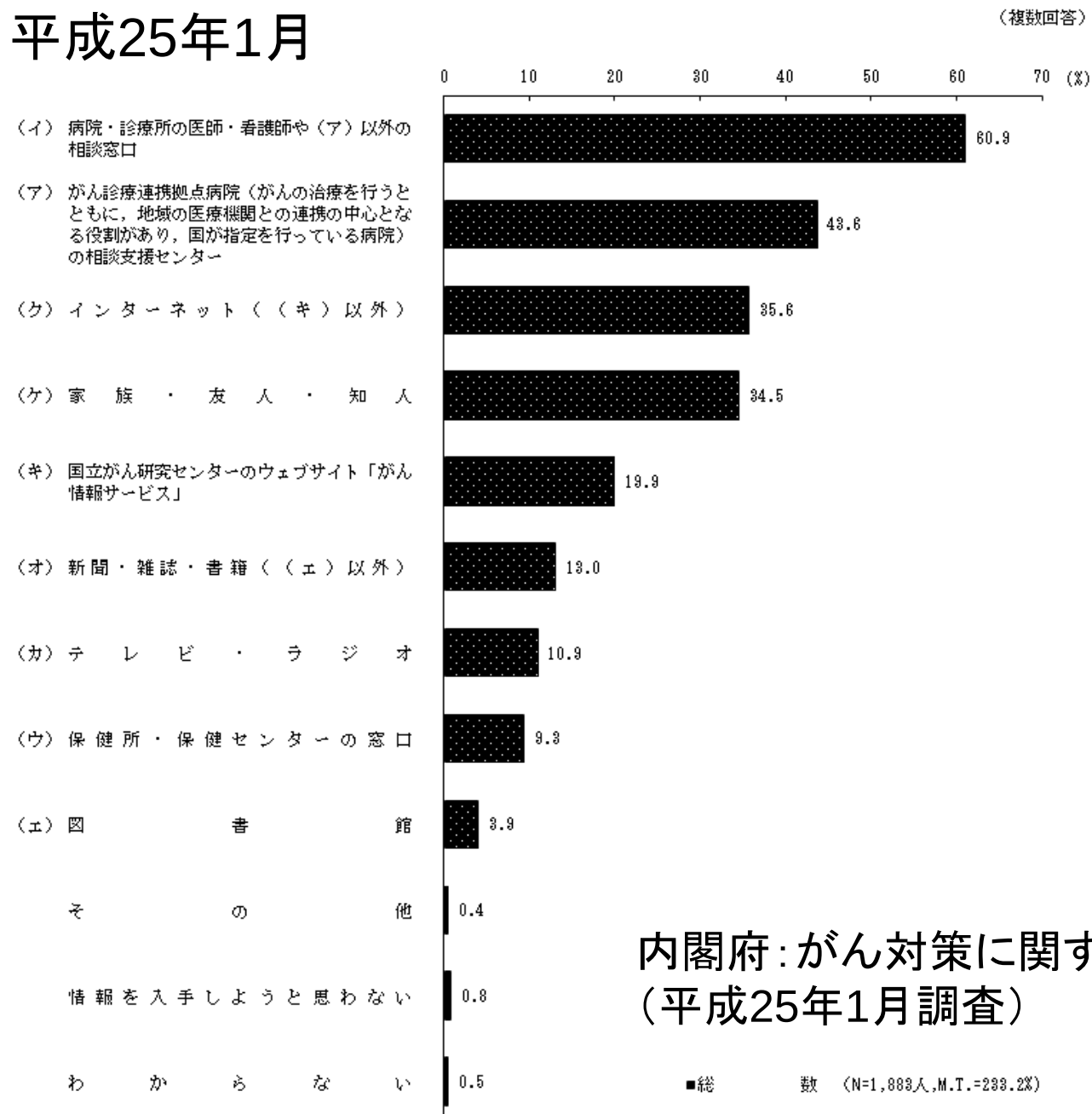
(複数回答)



内閣府：がん対策に関する世論調査
(平成19年9月調査)

図6 がんの治療法や病院についての情報源

平成25年1月



内閣府：がん対策に関する世論調査
(平成25年1月調査)

がん患者の声から生まれたがん対策

がん医療に対する患者・ご家族の不安と、
信頼できるがん情報提供の要望



「がん対策推進アクションプラン2005」（平成17年8月）
国民・患者のがん医療に対する不安や不満の解消を推進するとともに、現場のがん医療水準の向上と均てん化を図るため、がん対策に係る「がん情報提供ネットワーク」の構築を推進。



相談支援センター（がん診療連携拠点病院に設置 平成18年8月～）
がん対策情報センター（国立がんセンターに開設 平成18年10月）

「がん対策基本法」（平成18年6月成立、平成19年4月施行）

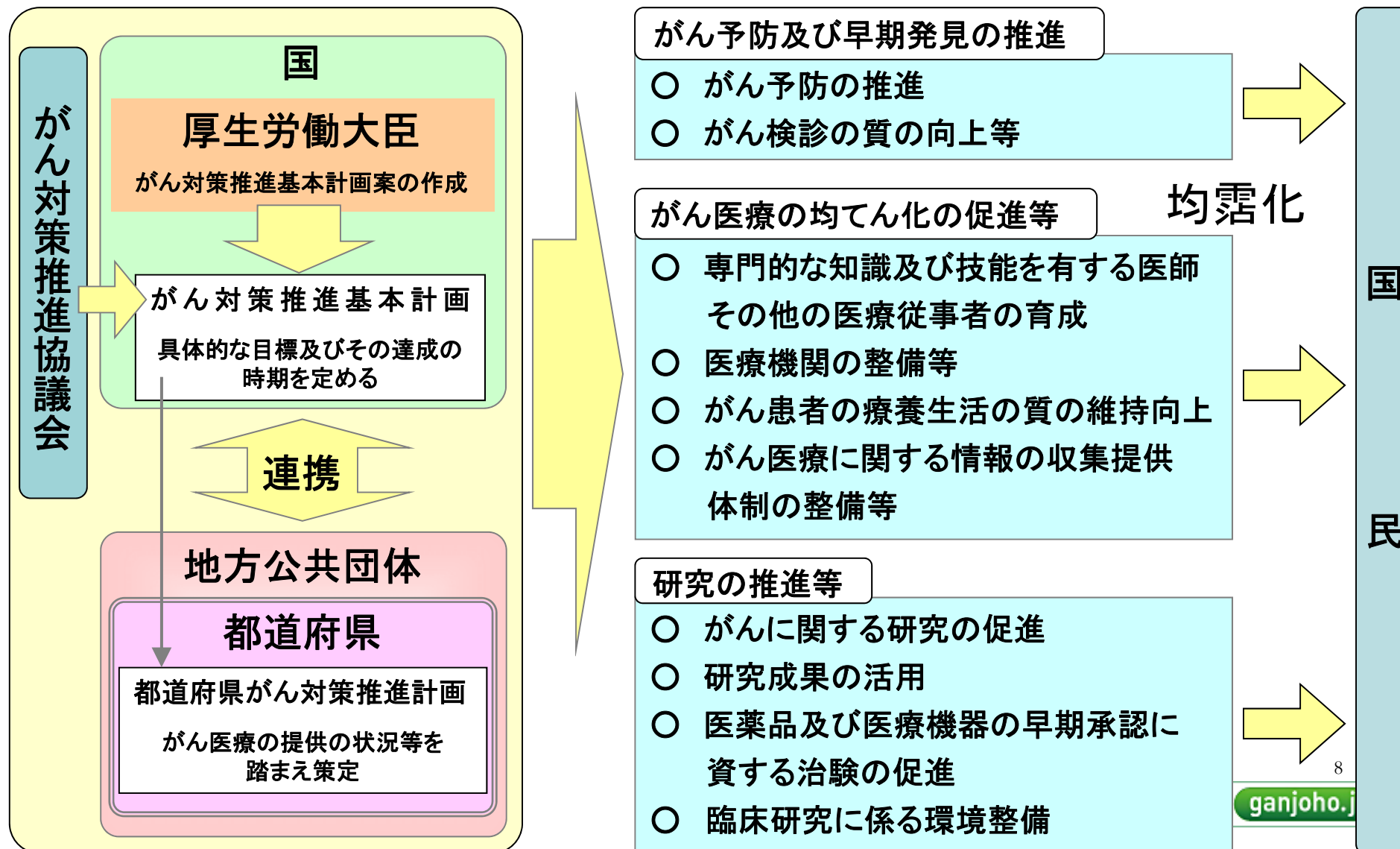


「がん対策推進基本計画」（平成19年6月 閣議決定）

77

がん対策基本法(平成19年4月施行)

がん対策を総合的かつ計画的に推進



第2期がん対策推進基本計画(平成24年6月)

重点的に
取り組む
べき課題

1. 放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とこれらを専門的に行う医療従事者の育成

2. がんと診断された時からの緩和ケアの推進

3. がん登録の推進

4. 働く世代や小児へのがん対策の充実

全体目標

がんによる死亡者の減少(75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少)

全てのがん患者及び家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の向上

がんになっても安心して暮らせる社会の構築

分野別施策およびその達成度を測るための個別目標

1. がん医療

①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ② がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成 ③ がんと診断された時からの緩和ケアの推進 ④地域の医療・介護サービス提供体制の構築 ⑤医薬品・医療機器の早期開発・承認等に向けた取組 ⑥その他

2. がん医療に関する相談支援・情報提供

3. がん登録

4. がんの予防

5. がんの早期発見

6. がんの研究

7. 小児がん

8. がんの教育・普及啓発

9. がん患者の就労を含めた社会的な問題

がん対策基本法

2007年4月

がん対策推進協議会

がん対策推進基本計画

2007年6月

2012年6月

がん診療連携拠点病院 指定要件の更新

2008年3月

2013年秋

- 放射線療法及び化学療法の提供体制の強化
- 緩和ケアの提供体制の強化
- 診療体制の強化
 - カンサーボードの設置、
 - 院内クリティカルパス、地域連携クリティカルパスの整備
- 相談支援センターの強化

都道府県

都道府県 健康増進計画

2008年4月

調和

都道府県がん対策推進計画

2008年4月

調和

医療計画

2008年4月

2013年4月

都道府県介護保険 事業支援計画

2008年4月

調和

診療報酬の改訂

●2008年4月

2014年4月

●2010年4月

- 放射線療法の評価の拡充
- 外来化学療法の評価の引き上げ
- 緩和ケアに関する評価
- 拠点病院と地域連携に関する評価
- 拠点病院加算の拡充

がん対策推進基本計画(H19)

(3)がん医療に関する相談支援及び情報提供一個別目標

- 原則として全国すべての2次医療圏において、3年以内に、相談支援センターを概ね1箇所程度整備
- すべての相談支援センターにおいて、5年以内に、がん対策情報センターによる研修を修了した相談員を配置
- がんに関する情報を掲載したパンフレットの種類を増加
- 当該パンフレットを配布する医療機関等の数を増加
- 当該パンフレットや、がんの種類による特性等も踏まえた患者必携等に含まれる情報をすべてのがん患者及びその家族が入手できるようにすることを目標とする。

がん対策推進基本計画(H24)

2. がんに関する相談支援と情報提供－取り組むべき施策

- 国・地方公共団体・拠点病院等の各レベルでどのような情報提供と相談支援をすることが適切か明確にし、学会、医療機関、患者団体、企業等の力も導入したより効率的・効果的な体制構築を進める。
- 拠点病院は、相談支援センターの人員確保、院内・院外の広報、相談支援センター間の情報共有や協力体制の構築、相談者からフィードバックを得るなどの取組を実施するよう努め、国はこうした取組を支援する。
- 国立がん研究センターは、相談員に対する研修の充実や情報提供・相談支援等を行うとともに、希少がんや全国の医療機関の状況等についてもより分かりやすく情報提供を行い、全国の中核的機能を担う。

がん診療連携拠点病院指定要件より

3 情報の収集・提供体制

(1) 相談支援センター

- ①及び②に掲げる相談支援を行う機能を有する部門(を設置し、当該部門において、アからキまでに掲げる業務を行うこと。なお、院内の見やすい場所に相談支援センターによる相談支援を受けられる旨の掲示をするなど、相談支援センターについて積極的に広報すること。
- ① 国立がんセンターがん対策情報センター(による研修を修了した専従及び専任の相談支援に携わる者をそれぞれ1人以上配置すること。
- ② 院内及び地域の医療従事者の協力を得て、院内外のがん患者及びその家族並びに地域の住民及び医療機関等からの相談等に対応する体制を整備すること。また、相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制の構築に積極的に取り組むこと。

がん診療連携拠点病院指定要件より 相談支援センターの業務

- ア がんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供
- イ 診療機能、入院・外来の待ち時間及び医療従事者の専門とする分野・経歴など、地域の医療機関及び医療従事者に関する情報の収集、提供
- ウ セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介
- エ がん患者の療養上の相談
- オ 地域の医療機関及び医療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供
- カ アスベストによる肺がん及び中皮腫に関する医療相談
- キ その他相談支援に関すること

がん診療連携拠点病院制度

47都道府県（397カ所）H25年4月現在

- ・都道府県がん診療連携拠点病院：51 病院
- ・地域がん診療連携拠点病院：346 病院

厚生労働省

協力・支援

都道府県

国立がん研究センター

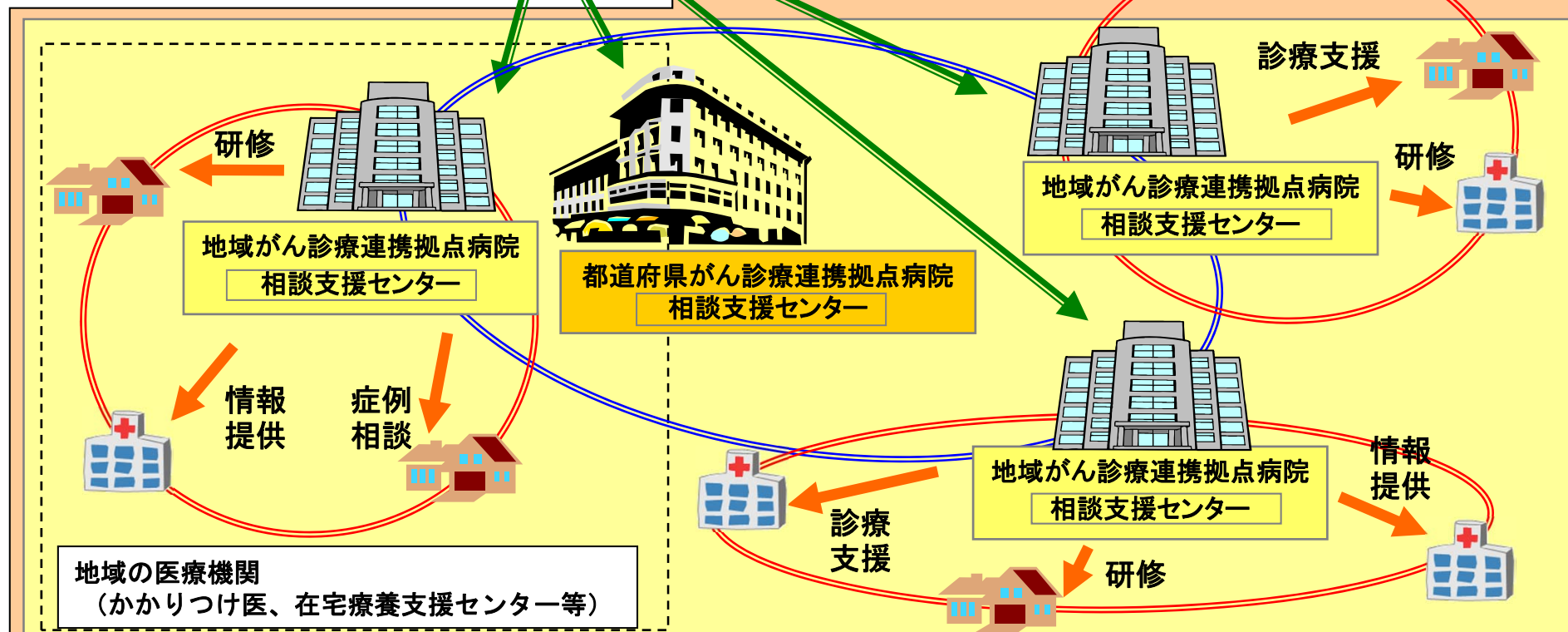


がん対策情報センター



＜拠点病院の役割＞

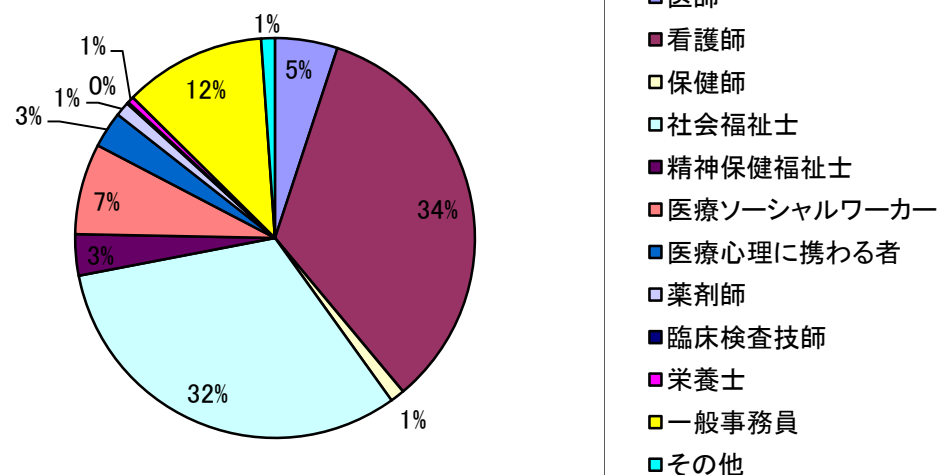
- 専門的ながん医療の提供等
- 地域のがん医療連携体制の構築
- 情報提供、相談支援の実施



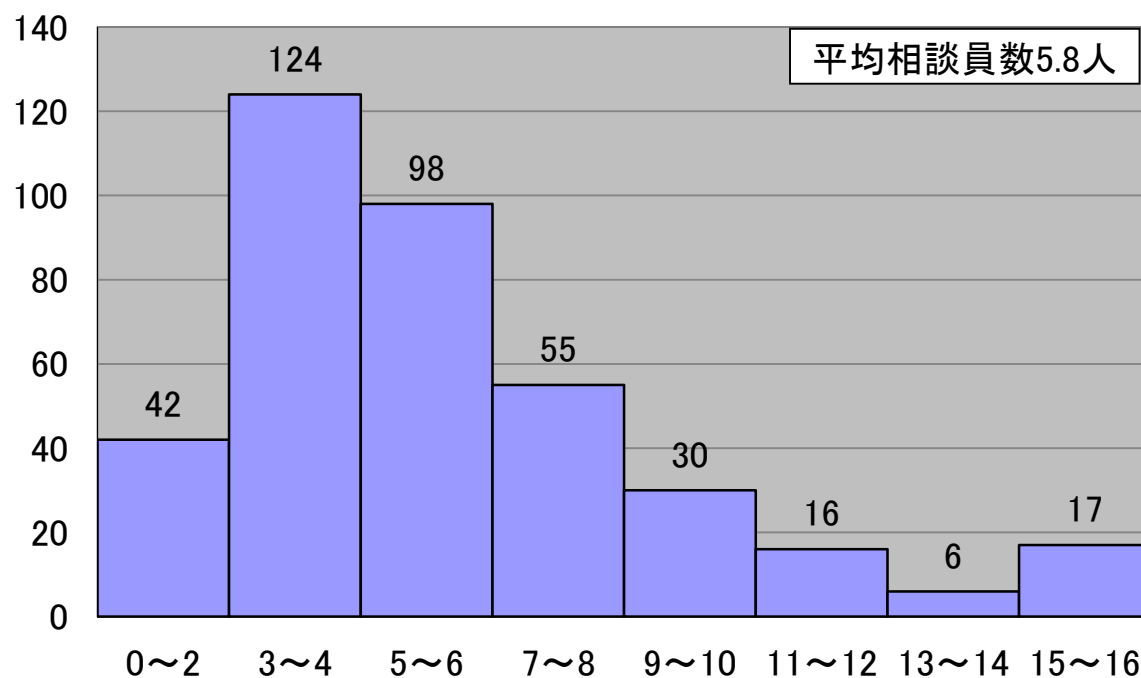
相談支援センター の体制

平成22年度現況報告書
(平成22年9月)速報値

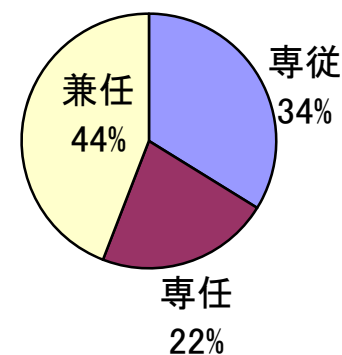
職種別相談員構成



相談員数階級別病院数



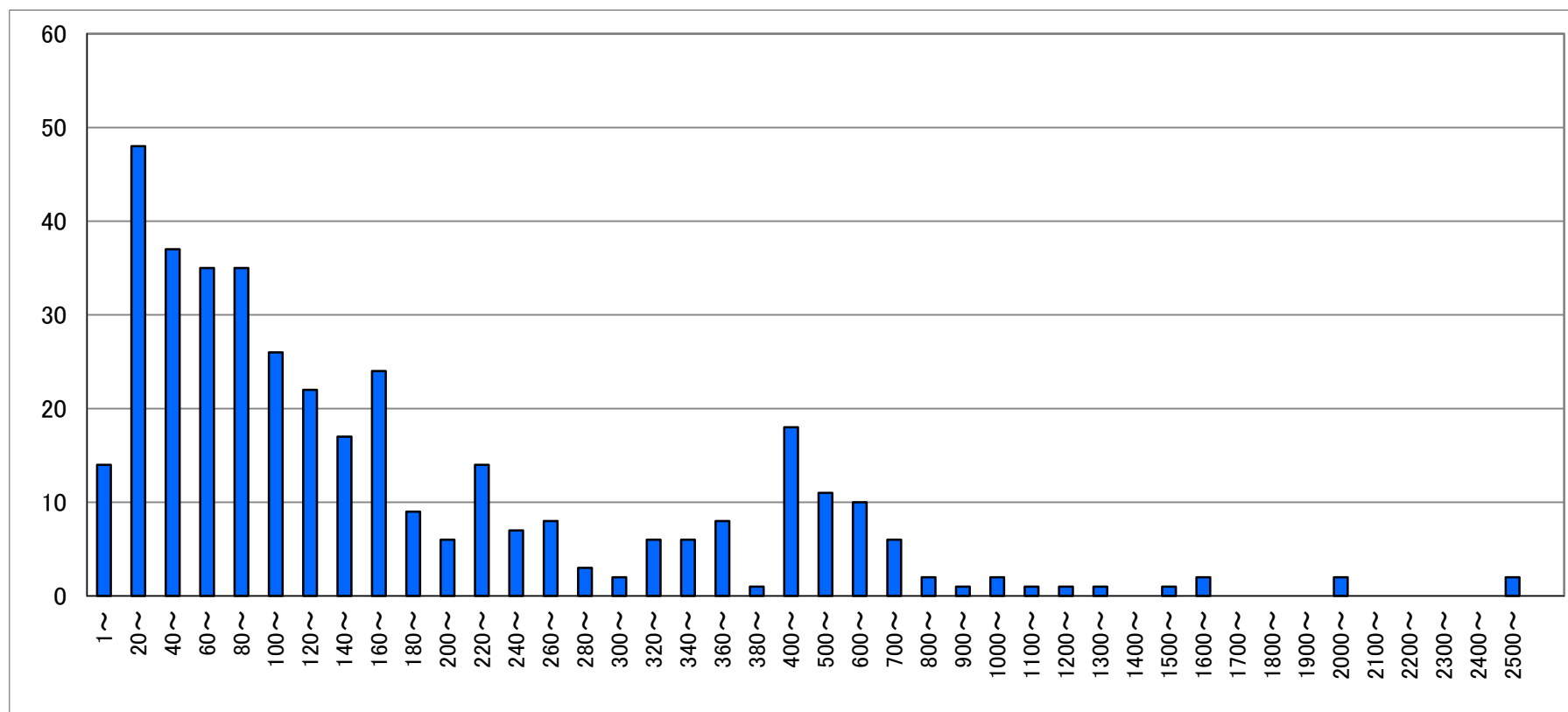
専従・専任・兼任別相談員数構成



相談支援センターの実績 H22年現況報告書より速報値

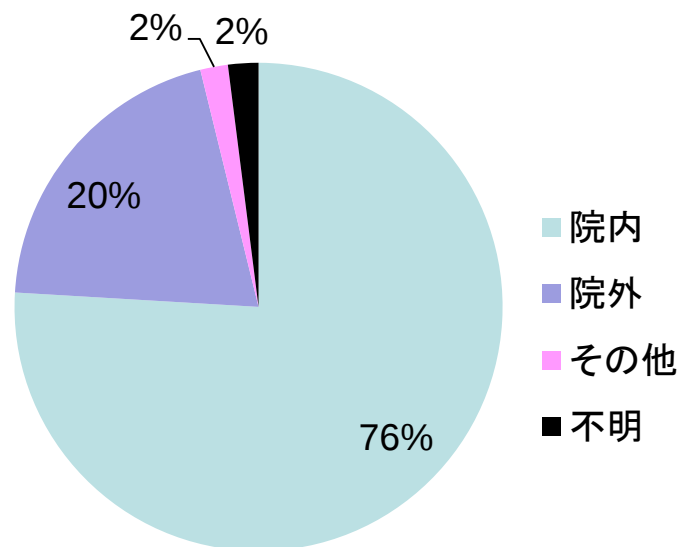
平成22年6月～7月(43日間)の相談件数 388施設

総数 88,347件 平均 227.6件 中間値 119件
1日あたり 平均 5.3件 中間値 2.8件



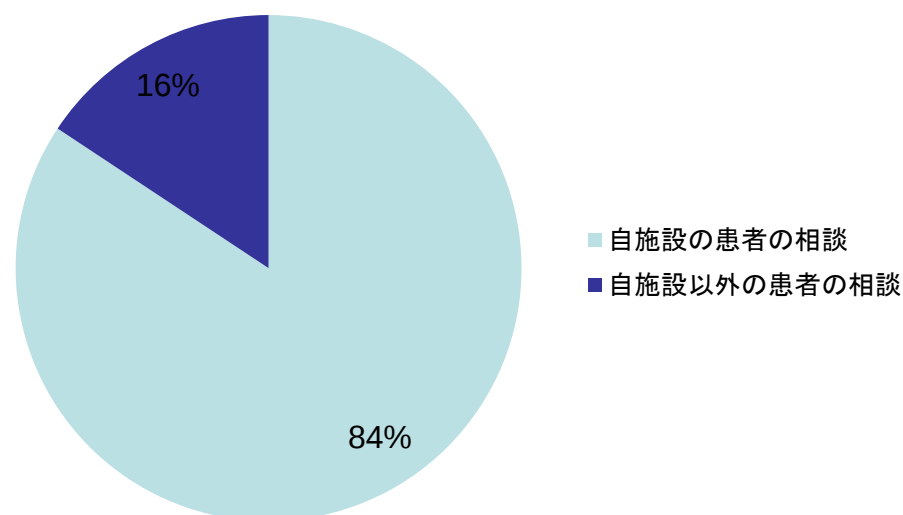
相談者区分

H21年度がん医療水準の均てん化を
目的とした医療水準調査事業報告書
(財)がん集学的治療財団



N=7,797
H22年3月1日～5日

H22年度現況報告書(速報値)

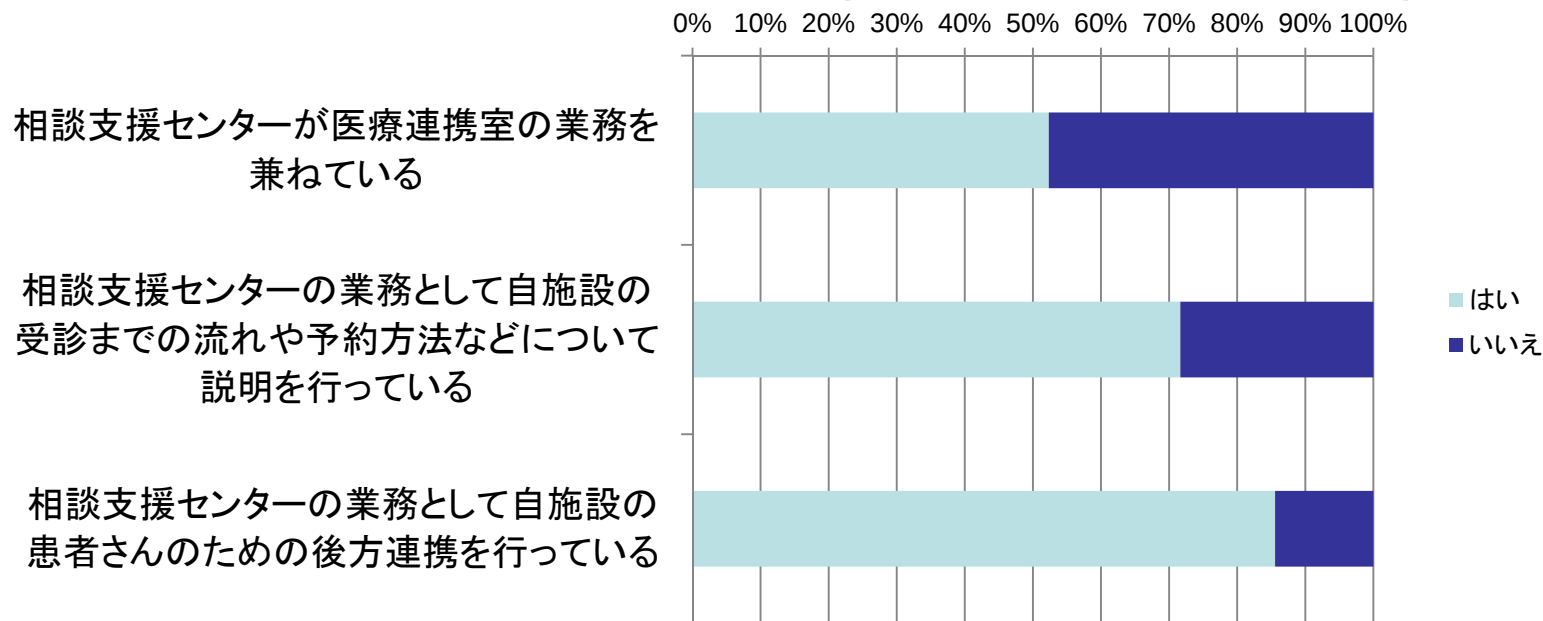


N=88,307
H22年6月～7月

1病院の相談窓口から脱却
できていない。

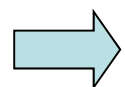
相談支援センターVS.医療連携室

H22年現況報告書別紙32より速報値



相談支援センター<<<医療連携室

- ∴連携業務は病院経営に直接的メリットあり
- 相談支援業務は、指定要件を満たせば...
- がん治療連携計画策定料の導入でさらに加速



相談支援業務充実のインセンティブの創設が必要



受診のご案内

相談のご案内

医療関係者の方へ
患者さんの紹介・研修

病院受診・相談、新薬・治験の情報

中央病院



- ▶ 受診と相談のご案内
- ▶ 診療内容と診療実績
- ▶ 医療関係者向け情報
- ▶ 中央病院からの情報

東病院



- ▶ 受診と相談のご案内
- ▶ 診療内容と診療実績
- ▶ 医療関係者向け情報
- ▶ 臨床開発センター

研究内容について
の情報

研究所



- ▶ 活動概要
- ▶ 研究分野の情報
- ▶ 人材募集

がん医薬品開発に
関する情報

早期・探索臨床
研究センター



- ▶ 活動概要
- ▶ 組織と機能
- ▶ 国内外の連携体制

検診受診の情報

がん予防・検診
研究センター



- ▶ がん検診のご案内
- ▶ 研究・開発情報
- ▶ 各部の紹介

がん情報・がん対策
についての情報

がん対策
情報センター



- ▶ 活動概要
- ▶ 各部の紹介
- ▶ 患者／専門家パネル
- ▶ がん情報サービス



がん患者さんの
暮らしが広がる
生活の工夫カード

国立がん研究センター
の取り組み

国立がん研究センター
創立50周年

新着情報

▶ 一覧へ

- 2013年07月30日 職員募集情報を掲載しました。
- 2013年07月19日 9月1日開催 がん医療フォーラム2013「がんと共に生きる社会づくり」を掲載しました。
中央病院 アピアランス支援センターのご案内を掲載しました。
- 2013年07月10日 中央病院の手術体験セミナー「ブラック・ジャック セミナー」2013の参加募集を開始しました。
- 2013年07月09日 中央病院 研修医・医学部学生向け「夏季実習プログラム」のお知らせを掲載しました。
- 2013年07月01日 平成26年度 レジデント・がん専門修練医の募集を開始しました。

プレスリリース

▶ 一覧へ

- 2013年08月01日 がん診療連携拠点病院 院内がん登録 2011年全国集計報告
- 2013年07月31日 中央病院に「アピアランス支援センター」を新設
- 2013年07月05日 「多目的コホート研究 (JACC-COhort)」を構築しがん研

がんの最新情報

創立50周年記念イベント

展示パネル

がん征圧に向けた熱い思い
—研究者からのメッセージ—

レジデントがん
専門修練医募集

職員募集
看護師募集

調達情報

がん対策情報センター

がん情報提供研究部

Cancer Information Service Division

信頼のおけるわかりやすいがん情報を早く届け、活用できるよう整備します。



がん統計研究部

Surveillance Division

正確で役に立つがんの統計情報の整備のために。



がん医療支援研究部

Medical Support and Partnership Division

全国のがん診療を担う施設の支援や医療従事者への研修を行います。



がんサバイバーシップ支援研究部

Cancer Survivorship Research Division

がんと診断された後も充実した人生を送るための研究と実践を行います。



がん政策科学研究部

Cancer Health Services Research Division

質の高い研究とデータを結集した科学的根拠でがん対策を支えます。



たばこ政策研究部

Tobacco Policy Research Division

次世代のために、国際水準のタバコフリーポリシーを実現します。



国立がん研究センター

委嘱

外部委員
意見交換会

委嘱

患者・市民パネル

- がん対策情報センターから依頼される課題について、患者・家族、市民の視点に立った提案等を行い、がん対策情報センターの活動を支援する。
- 任期2年
- がん種、地域を幅広く
- 選考委員会にて選考（書類審査）
- 理事長より委嘱
- 主な活動
 - － 患者・市民の立場での提案、意見出し
 - － がん対策情報センターの活動の広報
 - － コンテンツ作成作業の実施
 - － 公開前情報の評価
 - － 意見交換会への参加

がん対策情報センター

センター長

がん情報提供研究部

がん統計研究部

がん医療支援研究部

がんサバイバーシップ
支援研究部

がん政策科学研究部

たばこ政策研究部

専門家パネル群

- がん対策情報センターから依頼される課題について、専門的知識の提供をおこない、がん対策情報センターの活動を支援する。

がん登録研修専門家パネル

地域がん登録標準システム利用
推進専門家パネル

病理診断コンサルテーション
推進室コンサルタント

画像診断コンサルテーション
推進室コンサルタント

放射線治療品質管理推進室
アドバイザーパネル

がん看護研修
アドバイザーパネル

相談支援センターがん専門相談員
研修専門家パネル

医科歯科連携推進専門家パネル

たばこQUITライン事業
専門家パネル

がん対策情報センター患者・市民パネル

全国から公募した100名のがん患者、ご家族、市民の方に、それぞれの立場からがん対策に関する提案、作成された情報のチェック、周りの方への広報などを通して、がん情報普及のための活動をご支援いただいています。



広報

患者さん、ご家族、一般



情報提供

患者・市民パネル



主な活動:

- 患者・市民が望むがん情報検討会での討論に参加
- 新たに公開する情報のレビュー
- 患者必携に対する評価
- 患者必携への体験談の提供
- 市民向けがん情報講演会などの情報普及協力活動など

国立がん研究センター
がん対策情報センター
情報編集・情報評価

提案、意見

国立がん研究センターがん対策情報センター
がん情報サービス ganjoho.jp

独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター
がん情報サービス ganjoho.jp

このサイトの使い方 お問い合わせ サイトマップ

用語集 検索

一般の方へ 医療関係者の方へ がん診療連携拠点病院の方へ

各種がんの解説 予防と検診 診断・治療方法 がんにつき合う 統計 冊子・動画・資料 病院を探す

「がん情報サービス」では、
 がん対策情報センターより
 科学的根拠に基づく信頼性の高い
 最新のがん関連情報を
 速やかに提供していきます。

患者必携のページ
 患者さんの役に立つ、
 信頼できる正しい情報をまとめています。
患者必携
がんになったら
手にとるガイド

わたしの療養手帳

がんと共に働く
 まず一歩前へ。

お知らせ RSSについて お知らせ一覧

2013年07月19日 「がん医療フォーラム2013『がんと共に生きている社会づくり』」を掲載しました。

2013年07月17日 「北関東・信越ブロック 公開セミナー『がん相談支援センターを地域の支援の輪につなげる』～地域の患者さんを支えるもうひとつの連携先～(開催概要)」を掲載しました。

2013年07月19日 「がんの療養とリハビリテーション」の冊子を掲載しました。

2013年07月19日 「病院を探す 緩和ケア病棟のある病院の情報」を更新しました。

2013年07月04日 7月18日開催 平成25年度 (メディア関係者対象)メディア・セミナー

2013年07月01日 「国立がん研究センター患者必携サポートセンター」を「国立がん研究センターがん情報サービスサポートセンター」に改称しました。

2013年06月28日 「がんの冊子 小児がんシリーズ」6種類を更新しました。

2013年06月25日 「がんの臨床試験を探す」を更新しました。

2013年06月17日 「公的研究費を得て行われる医師主導治験の情報」を更新しました。

2013年06月07日 国立がんセンター中央病院 市民公開講演会 がんについて「生きがいとユーモア」を掲載しました。

2013年06月07日 6月29日開催 国立がん研究センター「がん患者さんの暮らしが広がるアイデア展2013」

2013年05月23日 「パスデータベース クリニカルパス(検査や治療の計画表)の情報」に「肺がん 肺葉切除術呼吸リハビリテーション基本パス」を追加しました。

各種がんの解説ページ

- 胃がん
- 大腸がん
- 肺がん
- 肝細胞がん
- 乳がん
- その他のがんの解説

相談支援センターのページ

相談支援センターは
 全国にある「がんの相談窓口」です。
 どなたでもご利用いただけます。

- 相談支援センターを探す

※がん診療連携拠点病院に設置されています

がん診療連携拠点病院

がんに関する冊子

がんの臨床試験を探す

国立がん研究センター

国立がん研究センター がん対策情報センター がん情報サービス

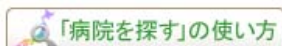
http://ganjoho.jp

がん

検索

13,563ページ
 3,385万PV

病院を探す



全国のがん診療を行っている医療機関や情報を掲載しています。
がんの種類や都道府県などを選択し、病院を検索したり、検索した病院の情報をご覧いただけます。

- [がん診療連携拠点病院を探す](#)
- [小児がん拠点病院を探す](#)
- [都道府県のがん情報を見る](#)

- [相談支援センターを探す](#)
- [緩和ケア病棟のある病院を探す](#)

がん診療連携拠点病院

■がん診療連携拠点病院を探す

[がん診療連携拠点病院](#) [用語集](#)

◆がんの種類、都道府県、病院名、専門医療職などから
がん診療連携拠点病院を検索し情報をご覧いただけます。

■相談支援センターを探す

[相談支援センター](#) [用語集](#)

◆相談支援センター名・病院名、都道府県から
相談支援センターを検索し情報をご覧いただけます。

がん診療を行っている医療機関(がん診療連携拠点病院を含む)

■小児がん拠点病院を探す



◆小児がん拠点病院の一覧をご覧いただけます。

一般の方へ

医療関係者の方へ

がん診療連携拠点病院の方へ

各種がんの解説

予防と検診

診断・治療方法

がんにつき合う

統計

冊子・動画・資料

病院を探す

TOP > 病院を探す > がん診療連携拠点病院を探す

がん診療連携拠点病院を探す

「病院を探す」の使い方

使い方

更新日:2013/01/18 掲載日:2006/10/01

国が指定した全国に397施設あるがん診療連携拠点病院の情報を掲載しています。

それぞれの病院のページは、2011年10月に厚生労働省に提出された「新規指定・指定更新推薦書」または「現況報告書」をもとに作成しております。

各病院のご協力を得て、随時、情報を更新しておりますが、現状と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

がんの種類から探す 地域別一覧から探す 専門医療職から探す

がんの種類別に地域の一覧を見る

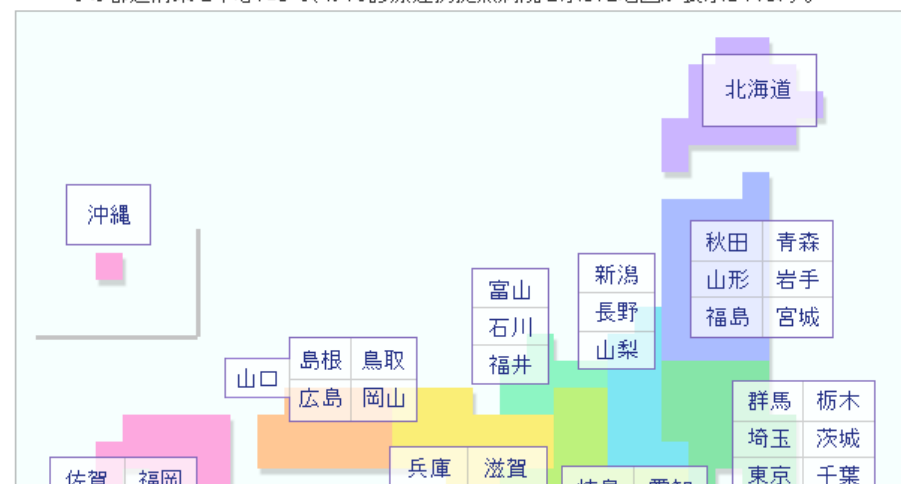
◆治療やセカンドオピニオンの対応状況、患者さんやご家族が語り合うための場、専門外来などの一覧をご覧いただけます。

病院名から探す 病院名検索

◆病院名を入力して「病院名検索」のボタンをクリックしてください。

地図から探す

◆地図上の都道府県をクリックしてください。
その都道府県を中心にして、がん診療連携拠点病院を示した地図が表示されます。



電話でもご案内いたします

お電話で近くのがん診療連携拠点病院を探すお手伝いをいたします。

「国立がん研究センターがん情報サービスサポートセンター」

電話:0570-02-3410(ナビダイヤル)

平日(土日・祝日を除く)10時～15時

※通話料は発信者のご負担です。また、一部のIP電話、PHSからはご利用いただけません。

ご利用にあたって

都道府県がん診療連携拠点病院とは
がん診療連携拠点病院のなかで各都道府県ごとにおよそ1ヵ所置かれる病院です。

地域がん診療連携拠点病院とは
がん診療連携拠点病院のなかで、地域ごとに整備される病院です。

小児がん拠点病院の情報について

都道府県：東京



最初の位置へ戻る

◆地図の使用方法

- ・ 左上のボタンで縮尺を選択してください
- ・ 検索条件以外の地域を見る時は病院のアイコン以外の場所をクリックしたままカーソルを動かしてください。

◆病院アイコンについて

- 都道府県がん診療連携拠点病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 国立がん研究センター
- 緩和ケア病棟のある病院

病院一覧

公益財団法人がん研究会 有明病院	東京都江東区有明3-8-31
東京都立駒込病院	東京都文京区本駒込3-18-22
東京大学医学部附属病院	東京都文京区本郷7-3-1
日本医科大学付属病院	東京都文京区千駄木1-1-5
順天堂大学医学部附属順天堂医院	東京都文京区本郷3-1-3
聖路加国際病院	東京都中央区明石町9-1
独立行政法人国立がん研究センター中央病院	東京都中央区築地5-1-1
東京慈恵会医科大学付属病院	東京都港区西新橋3-19-18
虎の門病院	東京都港区虎ノ門2-2-2
NTT東日本関東病院 UPDATE!	東京都品川区東五反田5-9-22
昭和大学病院	東京都品川区旗の台1-5-8
東邦大学医療センター大森病院	東京都大田区大森西6-11-1
日本赤十字社医療センター	東京都渋谷区広尾4-1-22
国立病院機構 東京医療センター	東京都目黒区東が丘2-5-1
東京女子医科大学病院	東京都新宿区河田町8-1
慶應義塾大学病院	東京都新宿区信濃町35

相談支援センターを探す



更新日:2012/12/16 掲載日:2006/12/28

全国のがん診療連携拠点病院に設置されている397施設の[相談支援センター](#)[\[用語集\]](#)の情報を掲載しています。

それぞれの病院のページは、2011年10月に厚生労働省に提出された「新規指定・指定更新推薦書」または「現況報告書」をもとに作成しております。

各病院のご協力を得て、随時、情報を更新しておりますが、現状と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

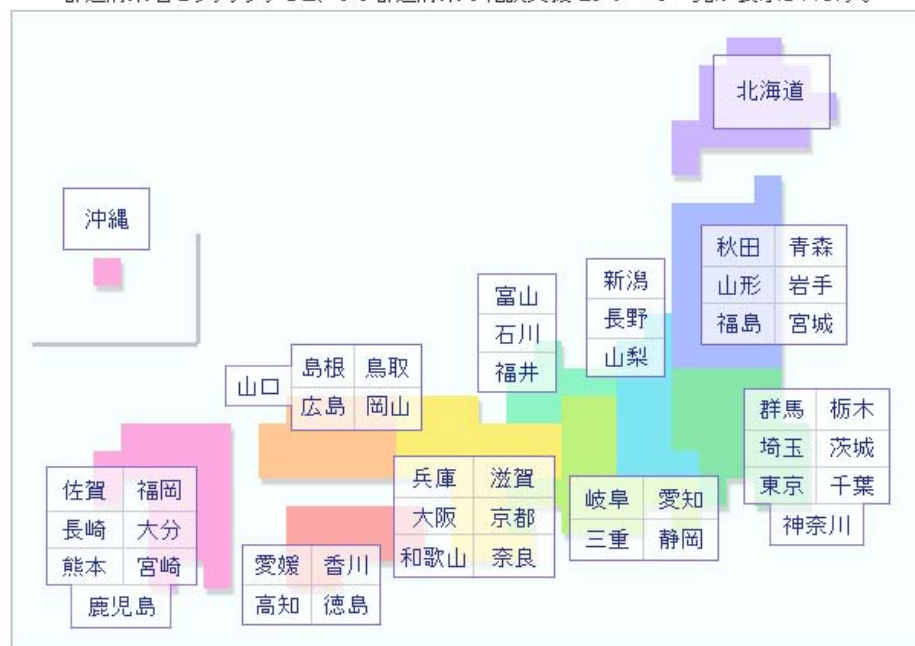
相談支援センター名・病院名から探す

病院名検索

- ◆相談支援センターやその病院の名称から検索することができます。
名称を入力して「病院名検索」のボタンをクリックしてください。

都道府県から探す

- ◆地図上の都道府県名をクリックしてください。
都道府県名をクリックすると、その都道府県の相談支援センターの一覧が表示されます。



電話でもご案内いたします

お電話で近くの相談支援センターを探すお手伝いをいたします。

[「国立がん研究センターがん情報サービスサポートセンター」](#)

電話:0570-02-3410(ナビダイヤル)

平日(土日・祝日を除く)10時~15時

※通話料は発信者のご負担です。また、一部のIP電話、PHSからはご利用いただけません。

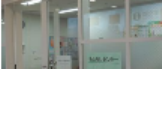
ご利用にあたって

相談支援センターの名称について

名称はそれぞれの病院で独自につけられているため、「相談支援センター」という名称ではない場合があります。

予約について

ご相談などご利用される場合には予約が必要な場合がありますので、事前に各相談支援センターへお問い合わせください。

相談支援センター名	問い合わせ先	対応曜日・時間	相談支援センターの写真
■ 公益財団法人がん研究会 有明病院 患者支援センター	江東区有明3-8-31 直通 03-3570-0419	月～金曜日: 9時30分～11時30分 13時30分～16時30分 土曜日(第1・3): 9時30分～11時30分	
■ 東京都立駒込病院 相談支援センター	文京区本駒込3-18-22 直通 03-6311-6891	月～金曜日: 9時～17時 土曜日(毎週): 9時～12時	
■ 東京大学医学部附属病院 がん相談支援センター	文京区本郷7-3-1 直通 03-5800-9061	月～金曜日: 9時～16時	
■ 日本医科大学付属病院 がん相談支援センター ふれあい相談室	文京区千駄木1-1-5 直通 03-5814-6749	月～金曜日: 8時30分～17時 土曜日(毎週): 8時30分～16時	
■ 順天堂大学医学部附属順天堂医院 がん治療センター 患者相談室	文京区本郷3-1-3 直通 03-5802-8196	月～金曜日: 9時～17時 9時～13時	
■ 聖路加国際病院 医療相談・連携支援センター	中央区明石町9-1 直通 03-5550-7105	月～金曜日: 8時30分～17時 SSD:9時～17時 土曜日(毎週): SSD:9時～17時	
■ 独立行政法人国立がん研究センター中 央病院 相談支援センター	中央区築地5-1-1 直通 03-3547-5293	月～金曜日: 10時～16時	
■ 東京慈恵会医科大学 附属病院 がん相談支援室	港区西新橋3-19-18 直通 03-5400-1232	月～金曜日: 9時～16時 土曜日(毎週): 9時～16時	
■ 虎の門病院 がん相談窓口	港区虎ノ門2-2-2 直通 03-3588-1171	月～金曜日: 9時～16時	
■ NTT東日本関東病院 UPDATE! がん相談支援センター	品川区東五反田5-9-22 直通 03-3440-0000	月～金曜日: 9時～16時	

2/28

独立行政法人国立がん研究センター中央病院

更新日:2013/03/05 掲載日:1997/06/18

国立がん研究センター 【初回指定日:2010/04/01】

基本情報

各種情報・窓口

相談支援センター

各種がんの情報

指定要件に関する情報1

指定要件に関する情報2

印刷

相談支援センターの問い合わせ窓口や相談方法、提供可能な情報などを掲載しています。

■基本情報

■提供している他の医療機関などの情報

■基本情報

名称	相談支援センター	
相談支援センターのページ	http://www.ncc.go.jp/ip/ncch/consultation/sodan_annai.html	

●問い合わせ先

電話番号	代表	03-3542-2511 (内線)5180	
	直通	03-3547-5293	
対応時間	月～金曜日	10時～16時	

●相談の方法

【対面相談】

対応状況	対応しています	予約の有無	要予約
------	---------	-------	-----

【電話相談】

対応状況	対応しています	予約の有無	予約不要
------	---------	-------	------

電話番号	代表	03-3542-2511 (内線)5180	
	直通	03-3547-5293	

【FAX相談】

対応状況	対応していません		
------	----------	--	--

【電子メール相談】

対応状況	対応していません	相談用のアドレス	
------	----------	----------	--

●相談支援センターの体制

●相談支援センターからのメッセージ

がん専門相談員は、あなたのために、ともに考え、ともに歩みます。がんについて知りたい、どこで相談していいかわからない、といった疑問や悩みをお持ちの方は、専門的な知識と経験をもったがん専門相談員による相談支援を受けることができます。ご本人やご家族が得た情報をわかりやすく解説したり、一緒に整理していくお手伝いや疑問や悩みを解決するためのヒント、相談できる場所やスタッフをご案内いたします。がん患者さんのために当支援センターが少しでも力になれるよう、努力してまいります。

●最も力を注いでいる相談支援の内容

- がん患者やその家族の為にサポートグループ企画・運営
既存の肺がん・胆道がん教室や幹細胞移植後のフォローアップに対するサポートグループに加えて、2011年度より「脳腫瘍家族サロン」、
1 「乳がんボディイメージ教室」を新たに開始しました。他職種と連携を図りながら企画・運営を行い、患者、家族の病気の理解や病気との向き合い方についての理解を深められるよう支援しています。特に、患者同士、家族同士の体験の共有や語り合いの場の提供は、参加された方々から好評を得ています。
- 対面・電話による総合的ながん相談
患者家族が多様な情報の中から適切ながんに関する情報を入手できるよう、情報のサポートを行っています。また、情報を蓄積して相談が円滑に行くよう整備しています。個性性の高い相談に関しては、当院のがん相談対話外来をご紹介するなど状況に応じたサポートを行っています。
- 相談者のためのリーフレット作成やホームページの公開
情報の質を保つ為に、がんに関する一般的な医療情報の整理や社会保障制度のリーフレットの作成と改訂を行っています。また、転退院支援の際に活用できるよう『連携医療機関検索サイト』を管理しています。
- がんの療養環境の充実のための支援
がん治療の状況に合わせて、医療機関を選択しなければならない場合に、患者や家族の生活状況を踏まえた上で、より安心して治療が受けられるように療養の場の決定の支援を行っています。また必要に応じて、多職種と連携を図ったり、地域の医療機関の機能性や地域の関連機関の専門性を吟味して、患者ごとの地域ネットワーク構築を図ります。
- 患者図書館運営
患者家族ががんに関する情報を得られるよう、患者図書館の充実のために取り組んでいます。書籍を分類別に整理し、分かりやすいよう工夫を重ねています。書籍については院内の医療者等に寄贈を募るなどして書籍が充実しに努めています。

●相談件数

相談件数(2011年6月1日～7月31日)	1926件
-----------------------	-------

うち他の医療機関の患者さんやご家族、一般の方などからの相談件数	624件
---------------------------------	------

※具体的な相談内容や対応状況は、この病院の「[指定要件に関する情報2](#)」のタブの「[別紙39](#)」をご覧ください。

■提供している他の医療機関などの情報

●地域の患者会の情報

情報提供可能な患者会の数	9件
参加対象の疾患名	乳がん、婦人科、泌尿器、血液腫瘍、網膜芽細胞腫の家族、小児がん患児の親

●他の医療機関の情報

【在宅療養支援と緩和ケア病棟に関する他の医療機関の情報】

		情報を提供可能な医療機関の数	
		がん診療連携拠点病院	左記以外の医療機関
スナドリメン	スナドリメン	がん診療連携拠点病院	左記以外の医療機関

●相談支援センターの体制

お知らせ

2013年07月19日「がん医療フォーラム2013『がんと共に生きる社会づくり』」を掲載しました。

2013年07月17日「北関東・信越ブロック 公開セミナー『がん相談支援センターを地域の支援の輪につなげる』～地域の患者さんを支えるもうひとつの連携先～(開催概要)」を掲載しました。

2013年07月24日「がんの冊子 小児がんシリーズ」5種類を更新しました。

2013年07月22日 8月24日開催 平成25年度 (メディア関係者対象)メディア・セミナー

2013年07月19日「がんの療養とリハビリテーション」の冊子を掲載しました。

2013年07月19日「病院を探す 緩和ケア病棟のある病院の情報」を更新しました。

2013年07月01日「国立がん研究センター患者必携サポートセンター」を「国立がん研究センターがん情報サービスサポートセンター」に改称しました。

2013年06月28日「がんの冊子 小児がんシリーズ」6種類を更新しました。

2013年06月25日「がんの臨床試験を探す」を更新しました。

2013年06月17日「公的研究費を得て行われる医師主導治験の情報」を更新しました。

2013年06月07日 国立がんセンター中央病院 市民公開講演会 がんについて「生きがいとユーモア」を掲載しました。

2013年06月07日 6月29日開催 国立がん研究センター「がん患者さんの暮らしが広がるアイデア展2013」

2013年05月23日「データベース クリニカルパス(検査や治療の計画表)の情報」に「肺がん 肺葉切除術呼吸リハビリテーション基本パス」を追加しました。

2013年05月21日「遺伝性腫瘍・家族性腫瘍(遺伝性乳がんに関する記述)」を更新しました。

2013年05月17日「最新がん統計」を更新しました。

2013年05月15日「遺伝性腫瘍・家族性腫瘍(遺伝性乳がんに関する記述)」を更新しました。

2013年04月22日「がんと共に働く まず一歩前へ。」を掲載しました。

2013年04月16日「がん診療連携拠点病院の相談支援センター」の名称・電話番号などを更新しました。

2013年04月16日「中国・四国ブロック 公開セミナー(相談支援センターを地域の支援の輪につなげる)～地域のがん患者さんを支えるもうひとつの連携先～(開催記録)」

2013年04月12日「臓器がん」を更新しました。

2013年03月29日「小児がん拠点病院一覧」を掲載しました。

がんと共に働く
まず一歩前へ。

各種がんの解説ページ

- 胃がん
- 大腸がん
- 肺がん
- 肝細胞がん
- 乳がん
- その他のがんの解説

相談支援センターのページ

相談支援センターは
全国にある「がんの相談窓口」です。
どなたでもご利用いただけます。

- 相談支援センターを探す

※がん診療連携拠点病院に設置されています

- がん診療連携拠点病院
- がんに関する冊子
- がんの臨床試験を探す
- 国立がん研究センター
- がん対策情報センター
- がん情報サービスに関する
ご意見募集
- がん対策

がん情報サービス携帯版



http://ganjoho.jp/m2/

がん情報サービス携帯版のご案内

独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター

がん情報サービス ganjoho.jp



がん対策情報センターは、「がん情報サービス」より、科学的根拠に基づく信頼性の高い最新のがん関連情報を、速やかに提供していきます。

[各種がん情報](#) | [患者必携](#) [がんになったら手にとるガイド](#) | [がん予防](#) | [がん検診](#) | [用語の解説](#) | [病院を探す](#)

各種がん情報

- 各種がん情報について
- 消化管・肝臓・胆のう・膵臓
- 口・のど



がんと共に働く ～はじめに

「がんと共に生きる、
働く時代がやってきます」

国立がん研究センター 理事長

堀田知光氏

記事を読む



がんと共に働く ～本人編

「悩んでいるのは
自分だけじゃない」

タレント

杉浦亮昭(ピーコ)氏

記事を読む



がんと共に働く ～家族編

「がんは“生きる”と
向き合うプロジェクトです」

映画監督

砂田麻美氏

記事を読む



がんと共に働く ～病院編

「継続して働ける
環境づくりが進んでいます」

国立がん研究センター中央病院

藤原康弘氏

記事を読む



がんと共に働く ～職場編

「一人で抱えない。
社内で相談できる
雰囲気が大切です」

(株)クレディセゾン 人事部長

武田雅子氏

記事を読む



がんと共に働く ～地域編

「支え合う仲間がいれば、
気持ちが目明るくなる」

高崎がん患者共同勉強会理事長

押川勝太良氏

記事を読む



がんと共に働く ～まとめ編 座談会

「がんと共に働くために、
足りないことの」司会進行
ジャーナリスト

田原総一郎氏

記事を読む

座談会メンバー

日本対がん協会常務理事
楽天銀行取締役等数社の社外役員

関原健夫氏

日本経済新聞社グローバル事業局
局次長

児玉徳子氏

認定NPO法人オレンジティ理事長
静岡県勤務

河村裕美氏

国立がん研究センター理事長

堀田知光氏

地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立がんセンター
看護局長 がん看護専門看護師

渡邊真理氏

国立がん研究センター
がん対策情報センター長

若尾文彦氏

がんと共に働く
まず一歩前へ。

「がんと闘う」から、「がんと共に生きる」「がんと共に働く」へ――。

日本は世界トップの長寿国です。言い換えれば、人口の高齢化が進んでいます。そこで、よりクローズアップされる病、それが「がん」です。国民の2人に1人は一生のうちに1回はがんになると言われています。がんには未だ「不治の病」というイメージがつきまとっています。罹ってしまったら、もはや闘病だけの人生に……。そう思われている方がまだまだ多いと感じます。

けれども時代は変わりました。がんは、不治の病とは限りません。治療をしながら、入院せずに、仕事を、人生を続けていくことがじゅうぶん可能になりつつあります。がん対策基本法に基づき作成された「がん対策推進基本計画」にもその考え方が盛り込まれています。

どうすれば、がんと共に生き、がんと共に働くことができるのでしょうか？

がんに関わるとご本人も、周囲も、みんなが動揺します。

だからこそ、「どう心がまえるか＝マインドセット」と「実際に何をするのか＝マネジメント」とを明確にしておくことが重要です。本連載では、ご本人、ご家族、企業、地域社会、そして医療機関それぞれの立場で、「がんと共に働き、生きる」ことができる社会の実現のために、何をすればいいのか、どう考えればいいのか、具体的にお話ししていきます。

がんと共に働く
まず一歩前へ。



はじめに



本人編



家族編



病院編



職場編



地域編



まとめ



がんと共に働く ～ はじめに

「がんと共に生きる、
働く時代がやってきます」 堀田知光

国立がん研究センター 理事長



がんになった＝仕事も、人生もうおしまいという時代は終わりました。
いま、闘病している現役ビジネスパーソンの方、そしてそのご家族、企業の方々、すべての人に伝えたい。
病気の進行度合いにもよりますが、がんにかかっても、人生も仕事も終わりという時代ではありません。
いま、日本には働きながら治療をするサポートシステムが完備しつつあります。がんにかかったからといっておしまいじゃない。
がんと共に生き、働く時代。それを私たち、そして医療のプロ、地域社会が支える時代がやってきたのです。

08 情報はどこで手に入る？ ～大切なのは信頼できる相談相手です。

すでに申し上げましたが、がんと共に生きるうえで重要なのは、正確な情報の収集です。ただ、がんに関する情報は、雑誌や新聞などのメディア、インターネットにあふれ過ぎていて、どれが正しいのか、何を信じればいいのか、かえって混乱することも少なくないでしょう。がんになったとき必要なのは、信頼できる情報を得ることです。正確な情報があってはじめて「心がまえ＝マインドセット」は前向きになりますし、「実際になにをするか＝行動のマネジメント」も間違いなくできるようになります。

入り口としては、ぜひ私たち、国立がん研究センターがん対策情報センターを情報源としてご利用ください。ウェブサイト「がん情報サービス」では、がんに関する知識、予防や検診、治療方法、がんと

まずは信頼できる情報を集めましょう

聞きたい 相談支援センター

全国のがん診療連携拠点病院にある相談窓口で、がんに関する治療や療養生活全般、地域の医療機関などについて、対面や電話で相談することができます。どなたでもご利用できます。

0570-02-3410(ナビダイヤル)
受付時間：平日(土日祝日を除く)の10時～15時
(相談は無料ですが、通信料は発信者負担となります。
一部のIP電話、PHSからはご利用いただけません。)

知りたい がん情報サービス

がんについて、がんとの向き合い方、診断・治療方法、緩和ケア、病院検索など、さまざまな情報を調べることができる「がん情報の入り口」です。

読みたい 患者必携 がんになったら手にとるガイド

「がん情報サービス」(<http://ganjoho.jp/>)にて無料でダウンロード・印刷することができます。
また、全国の書店にて購入することもできます。

参考：知れば安心 がん情報(がん情報サービス)

がんの冊子

これらの冊子は全国のがん診療連携拠点病院の相談支援センターにて入手したり、閲覧することができます。しかし、数に限りがあり、ご希望にお応えできない場合がありますので、事前に各相談支援センターへお問い合わせください。また、一部の冊子は全国の約2,000館の公共図書館にて閲覧することができます。

全国のがん診療連携拠点病院は
・がん情報サービス（薬価情報）－「病院を探す」 または
・がん情報サービス検索版－「病院を探す」で検索できます。



最新版 QRコード
<http://ganjoho.jp/mv>

各種がんシリーズ

消化器・肝臓・胆のう・膵臓 101: 胃がん 102: 食道がん 103: 大腸がん 104: 肝臓がん 105: 膵臓がん 106: 胆のうがん 107: GIST (消化管間質腫瘍)	脳・神経・口・のど 111: 脳腫瘍 112: 神経鞘腫瘍 113: 嗅球がん 114: 舌がん 115: 咽頭がん 116: 喉頭がん 117: 甲状腺がん 118: 神経鞘腫 (グリオーマ)
胸部 121: 中皮腫 122: 胸腺腫と胸腺がん 123: 肺がん	血液・リンパ 131: 悪性リンパ腫 132: 多発性骨髄腫 133: 慢性骨髄性白血病
泌尿器・尿性 151: 腎盂尿管がん 152: 腎細胞がん 153: 前立腺がん 154: 膀胱がん 155: 精巣腫瘍	皮膚・筋肉など 161: 悪性黒色腫 162: 乳房外パジェット病 163: 悪性繊維性組織芽球腫 164: 軟骨肉腫

小児がんシリーズ



- 181: 小児の悪性リンパ腫
- 182: 小児の横紋筋肉腫
- 183: 小児の肝臓がん
- 184: 小児の骨肉腫
- 185: 小児の神経芽腫
- 186: 小児の腎臓がん
- 187: 小児の脳腫瘍
- 188: 小児の胚細胞性腫瘍
- 189: 小児の白血病
- 190: 小児のユーイング肉腫
- 191: 小児の網膜芽細胞腫

がんと療養シリーズ



- 202: がんとう心
- 203: がん治療と口内炎
- 204: がんの療養と緩和ケア
- 205: がん治療とリンパ浮腫
- 206: もしも、がんと言われたら

社会とがんシリーズ



- 001: 相談支援センターにご相談ください
- 201: 家族ががんになったとき
- 207: 身近な人ががんになったとき **NEW!**



がんの冊子

これらの冊子は全国のがん診療連携拠点病院の相談支援センターにて入手したり、閲覧することができます。しかし、数に限りがあり、ご希望にお応えできない場合がありますので、事前に各相談支援センターへお問い合わせください。また、一部の冊子は全国の約2,000館の公共図書館にて閲覧することができます。

全国のがん診療連携拠点病院は
・がん情報サービス（薬価参照）－「病院を探す」または
・がん情報サービス検索版－「病院を探す」で参照できます。



最新版 QRコード
<http://ganjoho.jp/mv>

各種がんシリーズ

消化器・肝臓・胆のう・膵臓

101：胃がん
102：食道がん
103：大腸がん
104：肝臓がん
105：膵臓がん
106：胆のうがん

脳・神経・口・のど

111：脳腫瘍
112：神経鞘腫
113：嗅球がん
114：舌がん
115：咽頭癌
116：咽頭がん

乳腺・乳房

107：乳がん
108：乳腺腫瘍
109：乳腺炎
110：乳腺嚢腫

小児がんシリーズ



- 181：小児の悪性リンパ腫
- 182：小児の横紋筋肉腫
- 183：小児の肝臓癌
- 184：小児の骨肉腫
- 185：小児の神経芽腫
- 186：小児の腎臓癌
- 187：小児の脳腫瘍
- 188：小児の胚細胞性腫瘍
- 189：小児の白血病
- 190：小児のユーイング肉腫
- 191：小児の網膜芽細胞腫

がんと療養シリーズ

社会とがんシリーズ

社会とがん 001

国立がん研究センター
がん情報サービス ganjoho.jp

相談支援センターに ご相談ください

がん診療連携拠点病院の相談窓口のご案内



患者さんご家族の明日のために

2. 相談支援センターは… あなたの理解を助けます

あなたが医師から言われたことや、見たり聞いたことが理解できないままでは、せっかくの情報を生かすことができません。かえって不安が強くなってしまいます。相談支援センターでは、あなたにとって難しい情報をやさしく、わかりやすく解説します。

●「がんかもしれない」と思う症状があるのですが、こわくて病院に行けません。

●お答え がんは、早く発見したほうが治る可能性が高い病気です。あなたの不安についてぜひ話してください。標準的な治療法や検査の説明のほかに、医療機関をご紹介することもできます。検査を受けてみることで、がんを早く発見できるかもしれません。

●医師に言われたことの意味がよくわかりません。

●お答え わからないところと一緒に整理してみましょう。理解に役立つ情報を示して、わかるまでご説明します。次に担当の医師に会うときに、何を質問すればよいのか、どのように切り出すかなども一緒に考えましょう。

3. 相談支援センターは… あなたと一緒に探します

「どの病院を受診すればいいの?」「今の治療で大丈夫?」など、あなたやご家族が必要としている情報を一緒に探します。「聞きたいけれど、うまく説明できない」、「がんと言われてから気持ちがすっきりしない」。そんなとき、お話を伺いながら「どうしたら?」「どうして?」を一緒に探したり、解決の糸口を一緒に考えます。

●私はどの病院の何科を受診したらいいでしょうか。

●お答え お住まいの近くのがん診療連携拠点病院を中心に探します。がんの種類や治療によっては、それ以外の病院をご紹介することもあります。何科を受診すればいいのかわからない場合には、あなたの症状について何うことでもあります。

●担当医に言われた治療法以外にどんな治療法があるのか聞いてみたいのですが。

●お答え 別の医師に診断や治療などの意見を聞くことをセカンドオピニオンを聞くといえます。セカンドオピニオンでは、担当医からの紹介状や検査結果などをもとに、別の医師の意見を聞くことができます。ご希望の地域にあるセカンドオピニオンの外来について、病院の場所、連絡先などをお知らせします。

がん関連情報を掲載した冊子の 医療機関向け発注システム構築

国立がん研究センター



がんの冊子51種、新規冊子を随時追加

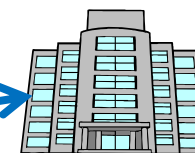
期間限定で
販売権を付与



著作物利用料



委託
業者



がん診療連携
拠点病院397施設



都道府県指定
約400施設

+ 県設置相談窓口施



自治体

保健所等も含む



その他医療施設

申請フォーム



発注システムにより
24時間受注可
年4回納品

患者必携

がん対策推進基本計画分野別施策(3)がん医療に関する相談支援及び情報提供
(取り組むべき施策)

- インターネットの利用の有無に関わらず、得られる情報に差が生じないようにする必要があることから、がんに関する情報を掲載したパンフレットやがん患者が必要な情報を取りまとめた**患者必携**を作成し、拠点病院等がん診療を行っている医療機関に提供していく。

(個別目標)

- 当該パンフレットや、がんの種類による特性等も踏まえた**患者必携**等に含まれる情報をすべてのがん患者及びその家族が入手できるようにすることを目標とする

。



がんになったら
手にとるガイド

わたしの
療養手帳

患者さんのしおり
(「がんになったら手にとるガイド」概要版)

ちらし

もしもがんが
再発したら

作成済みの地域の療養情報

秋田県



山形(村山地区) 茨城県



栃木県



神奈川県



静岡県



愛知県



三重県



大阪府



鳥取県



広島県



山口(宇部市)



香川県



愛媛県



高知県



沖縄県



第4回外部委員意見交換会

ho.jp

NKSJひまわり生命





熊本県版 生涯設計ジャーナル
 
 安心の絆

 がんを がんから家族を守る

知っておきたい 熊本県の「がん」情報

 ——— がんを知り、がんから家族を守る ———

「いちばん、人を考える会社になる。」

C13N0038(2015)

国立がん研究センター・アフラック協定締結記念

「知る」ことが、あなたを「守る」こと

がんを知る展

9/15(sat)~16(sun)

11:00~19:00 11:00~17:00

東京ミッドタウン アトリウム

同時開催

国立がん研究センター創立50周年記念イベント

「がんの今と、これから」

国立がん研究センター東地区キャンパスにて開催中!

イベント期間中

Vocal and Violin Mini Concert を開催

サラ・オレイン

Sarah Arai

9/15(sat) 13:00 ~ 13:20 / 15:00 ~ 15:20

*観覧者を募集。アーティストとして活動し、音楽によりがん患者を支えることを目指す。ミュージシャンや楽器演奏者(ピアノなど)に限定しない。練習の機会も得られ、必ずしもライブ時のみならず才能を発揮し、発表するチャンスもあるという。また、聴衆からの声援が大きな励みとなる。

日本では数々のアルバム・フルートのパフォーマンスで知られ、これまでに賞状を受け続けているサラ・オレインは今回のコンサートにも参加予定である。

独立行政法人

国立がん研究センター

主催：独立行政法人国立がん研究センター／アフラ

後援：厚生労働省／アフラック全国アンソエイション

監修：国際医療福祉大学（中山）第一（徳島大学医学部附属病院）

■問い合わせ：アフラック広報担当／〒東京都港区 03-3311-3108

[illegible]

各種イベント

市民向けがん情報講演会



がん情報サービス向上のための地域懇話会



メディアセミナー Medicine in the Media)

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会

厚労省健康局

がん対策推進協議会

拠点病院の意見をと
りまとめ提案

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会(53施設)

H20年度設置

臨床試験部会

H22年度設置

がん登録部会

H23年度設置

情報提供・
相談支援部会

H24年度設置

緩和ケア
部会

H25年度設置



hoho.jp

全国拠点病院の“相談支援センター”の名称

- 施設名もしくは相談支援センター名に「がん」とつく名称を用いている施設は、**277施設(69.8%)**

“相談支援センター”の名称 細かい違いを含めた名称数	2012年10月末 117種類
がん相談支援センター	129施設 (併記含+10)
がん相談支援室	48施設 (併記含+10)
相談支援センター	38施設
がん診療医相談支援センター	7施設
医療相談室	6施設
地域医療連携室	11施設

2013年度(2012年10月末提出)現況報告より作成

利用者にとってわかりやすく、有益な相談支援を提供するために

- 院内の連携を進めるとともに、相談支援センターの名称については、病院固有の名称との併記を認めた上で、原則「がん相談支援センター」で統一を進める。



がん相談支援センター



がん相談支援センターの紹介・患者必携についてのお問い合わせ

◆◆◆がん情報サービスサポートセンター

電話：0570-02-3410 (ナビダイヤル)

がん情報サービス
サポートセンター



平日(土・日・祝日を除く) 10時～15時 ※通信料は発信者のご負担です。また、一部のIP 電話、PHSからはご利用いただけません。

相談支援センター相談員研修

基礎研修				
基礎研修 (1)	2日間(6時間)	500人	年1回	普遍的な知識として押さえておくべきがん医療の基本事項について学ぶ
基礎研修 (2)	3日間(12時間)	500人	年1回	各種がんや予防・検診・支持療法等各論について学ぶ
基礎研修 (3)	2日間(16時間)	300人	年4回	実際の相談を想定した事例を用いて個別相談支援業務におけるプロセスを学ぶ

指導者研修		
指導者研修(教材作り)	1日(8時間)	同一都道府県内のがん診療連携拠点病院に所属する原則3人1組のチーム
指導者研修(ファシリテーション)	1日(8時間)	
指導者研修(研修計画)	1日(8時間)	
指導者フォローアップ研修	1日(8時間)	

研修修了者の分布状況

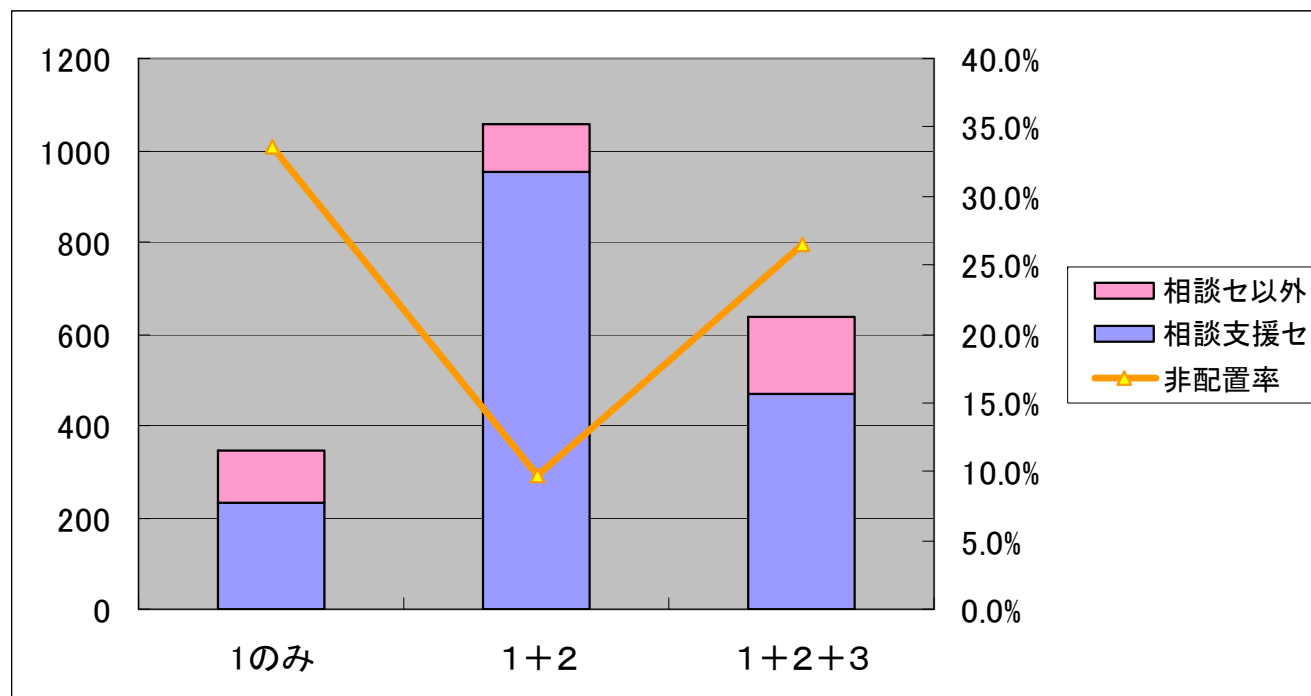
研修修了者数(研修記録より)

基礎研修(1)修了者	2038
基礎研修(2)修了者	1692
基礎研修(3)修了者	635

相談支援センターでの配置状況

H21年度現況報告書より

基礎研修(1)修了者	230
基礎研修(1)+(2) 修了者	955
基礎研修(1)+(2)+(3) 修了者	467



ブロック別地域相談支援フォーラムの開催

地域訪問(県庁、拠点病院)→ニーズ分析→ブロック単位での情報共有の必要性を認識



九州沖縄ブロックフォーラム
12月1日(土)10:00-18:00
熊本大学医学部附属病院



中国・四国ブロックフォーラム
3月9日(土)10:00-18:00
岡山市国際交流センター

実施
内容

- ブロック内の相談支援センター(指導者研修修了等)メンバーによる実行委員会構成
- ブロック内県担当者の参加
- 他県の好事例共有
- 県をミックスしたグループワーク
- 一般向け公開セミナーを同時開催



波及
効果

- ネットワーク構築(相談支援センター間、行政-拠点病院間、拠点病院-医療福祉施設間、県境を越えた広域)
- 好事例・先進事例の共有
- 相談支援センターの周知

↳ 活動の活性化・体制の均てん化

↳ 質向上の取り組み促進

↳ 利用者に役立つ相談提供

8/31 北関東・信越ブロック

10/19 北陸・東海ブロック

